

J R東日本労働組合

秋田ジャーナル

J R東日本労働組合

秋田地方本部

発行者 ~ 佐藤 俊樹

編集者 ~ 教 宣 部

秋田市中通6丁目7-9秋田県畜産ビル1F

TEL 835-4040 FAX 835-4060



HPはこちら!

謹賀新年

組合員とご家族の皆さん、新年のお慶びを申し上げます。はじめに、昨年7月に起きた秋田県の記録的大雨災害で、被災された組合員とご家族の皆さまに対し、謹んでお見舞い申し上げます。未だ落ち着きを取り戻せない日々を送っている方もおられるかと思えます。組合の仲間として、一日も早い平穏な日々を迎えることが出来るようお祈り申し上げます。

さて、猛威を振るったコロナ禍も予断を許されませんが、鎮静化の兆しがみえつつあり社会生活はコロナ前に戻りつつあります。会社の営業利益や経常利益も回復基調である事からも明らかであり、これまでのサービス努力が成し得た業績である事を皆さんで確認し合いたいと考えます。

「変革2027」の過程で2024年はどんな施策が待ち受けているのか、緊張感を持って注目してまいります。振り返ればコロナ禍が更にスピードを加速させた質の高い施策の展開は、密度の濃い労働環境を作り出しています。会社発足以来最大の組織改革と言われており、「融合と連携」をキーワードにした「組織再編」の裏で社員の働き方にメンタルケアも含めてしっかりと支えていかなければなりません。働きがいの概念が一人ひとり違っても、意欲が減退することは避けなければなりません。

労働組合の使命は安全と安定輸送を守ることにあります。その根幹を成すのが「すべてのJR労働者の死亡事故・重大労災ゼロ」を目指すことです。議論に議論を重ねて、安全を守ることは働きがいに通じることを実感できるように、現場第一線で組合員と社員が技術・技能に誇りを持てる環境を目指してまいります。

すでに2024春闘も始まっています。2023年の賃上げや各期末手当で会社と社員に信頼が揺らぐような低額回答を一掃する春闘として、秋田地方本部はエルダー組合員とJR採用組合員の幅広い強固な絆で挑みます。

今年一年が、健やかで笑顔と喜びあふれる年になるように共に頑張りましょう。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

秋田地方本部執行委員長 佐藤俊樹
執行部・職員一同

